



一般社団法人 日本LD学会

# 会 報 第 80 号

Japan Academy of Learning Disabilities

【事務局】 〒320-0043 宇都宮市桜 3-1-6 吉田ビル 2F  
TEL.028-666-0533 <http://www.soc.nii.ac.jp/jald/>

## 主な記事

### <特集>

- ・公開シンポジウム（滋賀）について
- ・東日本大震災に関して（東北3県アンケート結果 他）

### <連続講座>

- ・今、改めて「連携」を問う

### <お知らせ>

- ・2012年度の予定について
- ・事務所移転・ホームページURL変更について



## 教職大学院で挑戦する 特別支援教育の推進

福岡教育大学

納 富 恵 子

今回理事に加わりました納富です。よろしくお願ひします。現在私は、福岡教育大学大学院教育学研究科教職実践専攻（教職大学院）の生徒指導・教育相談リーダーコースで教育委員会から派遣された現職教員や社会人院生とともに、特別支援教育の教育現場の課題を解決する実践的研究を行っています。もともと精神科医で、自閉症の指導法と特別支援教育の推進手法に関心を持ってきました。

現在進行中の研究は2つです。一つは、特別支援教育の機動的なシステムの開発です。特別支援教育の推進が困難な中学校で、現職院生が個別ファイルを活用してチーム支援を段階的に機能化させ、特別支援教育の良さを取り入れた生徒指導を活性化できました。小さな成功事例を積み重ねたことで管理職や同僚のかたがたの理解と賛同を受けて、システム化までたどりつきました。

もうひとつは、教科指導を洗練させ一次的援助サービスを充実する方法の開発です。例えば、高機能自閉症児のいる小集団で、俳句・短歌・連歌

を題材に帯単元を構成し言語感覚の育成をめざした授業を行い、対象生徒の社会的なコミュニケーションが改善しました。また、現在注目されているユニバーサルデザイン授業実施までの手続きの明確化と効果検証も行っています。実施クラスでは、未実施クラスの対照群と比較し、学業達成や算数科への態度の改善が明らかでした。大学院設置時の怒涛の日々から、やっと今研究成果が蓄積されつつあります。

また、地域の連携協力校の通常学級で実現した、特別支援教育関連の実習では、生徒の改善もみられ実習先の先生方からも喜ばれています。

教職大学院は、今後の日本の修士レベルの教員養成の原型をつくっています。その中で、未来の新しい特別支援教育を担う人材の育成ができることが何よりの喜びです。

今後、会員のかたがたのお役にたてるように、やっと芽吹いてきた研究や実践の成果を発信していきたいと思っています。